



# 敬老パス「見直し」 採択と今後の課題

札幌敬老パスを守る連絡会事務局長 佐藤 宏和

## ■「見直し」採択は3票差

10月28日市議会本会議での採択にもつれ込んだ、敬老パス補正予算案は自民・共産・第二自民・改革クラブ生きの32人が反対、民主・公明・市民ネットなど35人が賛成し可決されました。大変残念な結果ではありますが、3票差という僅差になったのは、連絡会と高齢者・市民の運動が追い込んだ結果と言えます。採択されたのは、専用カードリーダー（読み取り機）導入の予算です。新制度案実施に路線を敷いたものではありますが、カードの利用状況がカウント出来るようになっただけであって、05年度の正式な敬老パス削減予算は、まだ採択されていません。05年3月予算議会で決定されるまで運動の継続がもとめられています。

## ■新制度の特徴と問題点

(1) 利用者には、二重の負担（一部負担と限度超過料金の負担）と1つの選択を迫る

上限額	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円	50,000円
利用者負担	1,000円	3,000円	6,000円	8,000円	10,000円
負担割合	10%	15%	20%	20%	20%

- 有効期限は、1年 4月4日～3月31日
- 年2回交付 3月一斉交付（既対象者と9月末までの年齢到達者）  
9月追加交付（翌年3月末までの年齢到達者）
- 交付場所 郵便局230箇所
- 1万円カードを希望分（5万限度）交付。1回選択したら追加も返品も出来ない

(2) 疑問と問題点が次々と湧いてくるのです

- ① 1万円カード1,000円負担なのに、5枚もらうためには1万円も払う何て変じゃない。
- ② 一斉交付期日までに購入できなかった人は、9月まで待つのかな。
- ③ カードはなぜ5回分割でもらえないの。1回キリはおかしい。
- ④ 9月交付者は、半年しか使えない。でも5万円分買えるの？ 買えないとしたら、その半額カードでもできるのかしら。すると10段階になるの？
- ⑤ 3月一斉交付には9月までに70歳になる人が対象だというけれど、69歳でももらえることになるんだね。
- ⑥ カードには、名前と残高記録は出るのかしら。そうしないと分からなくなる。
- ⑦ 盗難・紛失したらどうなるの。いまは再発行してくれるけど。
- ⑧ 3月に発行される人は、前3カ月の11月末現在の対象者になると言うけれど、12月に転入した人は、翌年9月でないともらえないのよ。最大10カ月も該当しないなんて、差別じゃないの。
- ⑨ 福祉制度なのに減免制度がないのはなぜ？
- ⑩ 節約して余ったカードは使えなくなるなんて変じゃない。

## ■今後の運動方向と課題

市長に対して、原則として「新制度は元に戻せ」「4月1日からの実施はするな」を要求します。それは、「市民の意見聞かず」「異論続出議会で強行採決」だからです。同時に、新制度の問題点を提起して改善させることが大切です。重大な問題点を残したまま実施させるわけにはいかないのです。

連絡会では、団体要望書と個人請願書の運動を開始しました。また、市民に新制度の問題点をアピールし要求を集約する運動を展開します。要望はまとめて提出し、1月下旬から2月にかけて市交渉を行う予定です。